

井頭モーターパーク スポーツ走行ガイド(バイク編)

2023.3.18改訂

当コース(井頭モーターパーク レーシングコース)は、サーキットライセンス不要・運転免許証不要でバイク走行ができるサーキットです。

レース専用車両は勿論、日頃から一般道で乗っているナンバー付き車両でも、必須事項を満たせば走行が可能です。

【スポーツ走行が可能な車両とクラス】

●キッズバイククラス

- ・2st → 50cc未満(74daijiro、ポケバイなど)
- ・4st → 50cc未満(CRF50、PW50、DR-Z50など)

●ミニバイククラス

- ・2st → 50cc～約100cc(80ccのボアアップ車両も含む)
- ・4st → 50cc～約150cc(NSF100、CBR150など)

●大型バイククラス

- ・2st → 約101cc以上
- ・4st → 約151cc以上

※バイクはスクーターの走行も可能です。

※車両により違うクラスになる場合もあるので、どちらに分類されるかわからない方は、問い合わせください。

※車両(クラス)により、走行できる日が決められていますので、コーススケジュールで確認してご来場ください。



【走行料金について】

- ・バイク1日走行料金 メイン : 4,500円
- ・ " サブ(相乗り) : 2,500円

※上記料金は2023年4月1日から適用されます。

※一人の方が、2台のバイク(ミニ＆大型)を持って来て、別グループで連続走行(本数を多く)したい場合は、プラス2,500円いただければ走行できます。ただし、他の方と同じ本数で調整する場合は必要ありません。

※走行者には、マイラップ社製のトランスポンダー(計測器)の無料レンタル＆ラップ表出力サービスも付いてます。ただし、計測器の数に限りがあるため、受付の早いもの順となります。また、計測トラブルにより、ラップが取れない場合などもありますのでご了承ください。(計測サービスが無くても料金は変わりません)

【走行資格など】

- ・特別なコースライセンス・運転免許証は必要ありません。
- ・マナー・モラルをもって常識的な判断ができること。
- ・他の走行者(ライダー)に気を配り走行できること。
- ・事故が起こった場合など、いかなる理由があっても、スタッフや他の走行者にクレームを言わないこと。
- ・飲酒運転はしないと、必ず守れること。
- ・転倒した時に素早くバイクを起こし、安全な場所に避難できること。
- ・子供、大人にかかわらず、緊急時には一人で正しい判断ができ、自分の身は自分で守れる方。
- ・一人でエンジンをかけられること。
- ・コース一周以上、足をつかないで走行できること。
- ・年齢制限は設けていませんが、子供を含む未成年(満18歳以下)は、親権者の同行または承認が必要です。

※走行が危険と判断した場合は、走行を中止させていただく場合があります。

【走行申し込みについて】

予約は基本的に必要ありません。自分のバイクが走行できる日をコーススケジュールで確認し、お越しください。当日、レーシングコースのコントロールタワー1階で受け付けを済ませてください。

受け付けを済ませた後のキャンセルは、いかなる場合でもお受けできませんので、走行準備をしてからの受付を推奨します。

●走行申込書(誓約書)記入について

四角で囲まれた下記の文章は、走行前に記入していただく、走行申込書に書いてある誓約書です。

この他にも、住所、氏名、連絡先、緊急連絡など、必要事項の記入が必要です。

一人でご来場の方は特に、緊急時、連絡が取れる方のお名前と電話番号が必須です。(同伴者がいるとベター)

18歳未満の方は、親権者の署名が必要です。できる限り、親権者の同行があれば安心です。

私は「スポーツ走行」をするにあたり、係員の指示に従い安全運転につとめ、以下の事を誓約いたします。

1. 私が事故を引き起こした場合は、事故に起因する一切の損害を賠償致します。
また、他の走行者との接触事故等に起因した場合も、走行者間で解決し、賠償致します。
2. 私は走行に関連した衣服等の汚損・破損、車両の破損、また事故による死亡・負傷等、私自身の受ける損害について、主催者「係員・アルバイトを含む」または、他の走行者に対して非難したり、損害賠償を請求したり、その他責任を追及することは一切しません。
3. 私は、走行にあたりピット及び施設周辺に入場する私の関係者の安全及び行動に責任を持つと共に安全確保に努め、事故が発生した場合でも主催者「係員・アルバイトを含む」または、他の走行者に対して非難したり、損害賠償を請求したり、その他責任を追及することは一切致しません。
4. 私は、スポーツ走行時の保険加入が出来ないことを了承し、事故が起きた場合でも損害賠償を請求することは致しません。
5. 私は、薬物の使用や、飲酒をしての乗車は致しません。

【損害賠償等について】

誓約書にある通り、事故(怪我・死亡・設備破損等)が起こった場合の損害は、各自で賠償となります。相手が居る場合は、走行者間(または場内に入りしている相手間)で解決してください。当サーキット「係員・アルバイトを含む」または、他の走行者に対して非難したり、損害賠償を請求したり、その他責任を追及することは、できません。この他は誓約書をよく読んで、理解したうえで走行してください。

【保険について】

走行料金にバイク走行者の障害保険料は含まれていません。(保険は加入できません)
怪我等で病院にかかる場合は、各自の保険で対応となります。(各自の保険証を持参してください)
心配な方は、各自でスポーツ保険などに加入することをお勧めします。

【グループ分けについて】

- ・2023年3月18日現在のバイク1日走行日(ミニ・大型)の基本的なグループ分けを説明します。
- ・基本的にグループ分けは、時間ごとの台数、レベルなどにより変化しますので、その都度マイク放送で連絡します。
- ・日曜日は最大でも4グループで、土曜日や祝日は3グループ以下が多いです。
- ・下記はバイク1日走行日(ミニ・大型)の基本的なグループ分けの説明です。

- ①バイクAグループ → ミニバイク & 大型バイク(39.5秒以上)※台数次第でB-Grと混走あり。
 - ②バイクBグループ → ミニバイク&大型バイク(LAP目安36.5~39.5秒)※台数次第でA-Grと混走あり。
 - ③バイクCグループ → ミニバイクのみ(LAP目安36.5秒以下)※台数次第でD-Grと混走あり。
 - ④バイクDグループ → 大型バイクのみ(LAP目安36.5秒以下)※台数次第でC-Grと混走あり。
- ※大型バイクのストレーが速い車両(2st125以上やモード等)は、場合により一つ上のGrで走行となります。
※ミニバイクのCBR150,CRF150,S8等の上級者(36秒以下)はDグループで走行してもOKです。

※基準のLAP目安はその日のレベルで多少変わります。

※グループは各自の判断で、1つのグループを選択して、走行しやすいグループで走行してください。

※グループを途中から変更したい場合は、連續走行せずに本数を合わせる為に、次の時間枠で変更してください。

※バイクの慣らしやタイヤ皮むきなどの時は、速度(タイム)に合ったグループで走行してください。ただし、本数が多くならないように調整してください。

※サブの方は、自分のレベルに合ったグループで走行してください。

※一人の方が車両を複数台使用する場合(例えばミニ&大型)は、その車両に見合ったグループで走行してください
ただし、連續走行などで本数が多くならないように調整してください。例えばミニと大型の本数合計が、1台で走行している他の方と同じになるように休憩を入れて調整してください。また、連續走行(本数を多く)したい場合は、プラス2500円お支払いいただければ可能となります。

【スポーツ走行前の準備】

- ・バックミラーは取り外しが原則となります。また、リアキャリア、センタースタンドもあれば取り外してください。ナンバープレートも取り外す事が望ましいです。
- ・ヘッドライト、ウインカー、テールランプ等の保安部品は、取り外すか、ガムテープかビニールテープでテーピングしてください。テーピングの際は一目でわかるように、色付きのものをご使用ください。
- ・キャブレターの燃料オーバーフロー処理は、容量の十分なポリ容器などのキャッチタンクを取り付け、ホースなどで接続してください。また、キャッチタンクには空気穴を空けておくこと。
- ・4st車両などは、ギヤオイル等の漏れ防止に、アンダーカウル(オイル受け)の取り付けが望ましいです。
- ・オイルフィラーキャップ、チェックボルト、ドレンボルトにはワイヤーロックすることが望ましいです。
- ・ラジエターの冷却水は、水にしておくことが望ましいです。
- ・ハンドル、ブレーキレバー、ペダル、ステップ、ステー等の先端は、丸みを帯びた形状であること。
- ・ハンドルの切れ角は、左右いっぱいにきった状態でもハンドルレバーと車両の隙間は、30mm以上あること。
- ・フェアリング、シート等は、振動等で容易に脱落しないように確実に固定されていること
- ・取り外す事の出来ないステーやその他の突起物などは、先端をスポンジまたはウレタンの上からウエス等で覆い保護すること。
- ・ドライブスプロケットカバー、チェーンガード、スプロケットガードが取付けてあること。
- ・排気音量は、車両から0.5m離れた場所で車両毎に定められた回転数(目安:5,000~7,000回転)の時、測定した値が99db以下であること。

※上記の項目は、スポーツ走行に際して、最低限の車両規定です。きちんと整備された車両で、走行前のチェックを確実に行い、安全走行に努めてください。

※ブレーキトラブルやオイル漏れに関しては、他のお客様やコース自体にも損害を与える可能性があるため、特に注意してください。

※万が一、オイル、燃料、冷却液(クーラント)などでコースを汚してしまった場合は、転倒の危険があるので、速やかにスタッフまでお知らせください。清掃で処理しきれない場合や舗装を痛める可能性がある場合は、補修費用を請求する場合がありますので、十分に注意してください。

【計測用発信器の固定方法について】

計測用発信器(マイラップ社製トランスポンダー)は、スパークプラグ、及びプラグケーブル、コイルから必ず15cm以上離れた場所で、地上70cm以下の転倒時地面に擦らない位置に結束バンドなどで固定してください。

取り付け場所・方法の問題で、破損や紛失があった場合は、別途金額の請求となりますので注意してください。

【スポーツ走行時の装備】

●ヘルメット(フルフェイス)

・フルフェイスで、MFJ公認かJIS規格の2種同等以上のもの(シールドまたはゴーグル必須)

●レーシングスーツ(レザースーツ同等以上)

・一般的なスポーツ走行者はMFJ公認のレザースーツが望ましいですが、レザースーツのセパレートタイプも可能とします。セパレートタイプの場合は、上下がファスナー等で接続できるものに限ります。プロテクターが装備されていない場合は、肘と膝にプロテクターを装着してください。

・大型バイクの初級者・体験走行対象者(LAP目安45秒程度以上の方)に限り、レザースーツ同等程度の強度を有する耐摩耗性のスーツ(肘と膝のプロテクター必須、脊髄パッド、チェストプロテクターは強く推奨)でも可とします。

●レーシンググローブ(レザーグローブ)

・プロテクター装備のレザーグローブが望ましいですが、それ同等の強度を有する、手首が隠れるレザーグローブでも可能とします。

●レーシングブーツ(レザーブーツ)

・レザータイプのレーシングブーツが望ましいですが、それ同等の強度を有する、くるぶし以上の高さがあるブーツでも可能とします。

●その他

・脊髄パッド、チェストプロテクター、ヘルメットリムーバーは必須ではないですが、強く装着を推奨します。

※上記の規定を満たしていても、著しい破損や汚損が認められる場合は、走行できません。また、走行に支障をきたす、走行に必要なないもの(突起物、上着、アクセサリー、etc)などは、取り外していただく場合があります。

【スポーツ走行時の注意点】

●走行者全員対象

サーキットは基本的に公道とは違って、一方通行で対向車がいるわけではありませんが、他車両とのスピード差によるお互の追い抜きなどが頻繁に発生し、車両間隔が異常に接近することが日常茶飯事です。中には転倒しているバイクがあつたりと、危険が沢山潜んでいます。自分が注意して走行していても、後ろから追突されることもあります。また自分だけではなく、相手に怪我をさせてしまうこともあります。モータースポーツは、危険だと言うことを十分理解し、ルールやマナーを守って楽しく走行してください。このことは家族の方にも理解していただいてから走行するようにしてください。

もしも無理な走行が原因で事故・怪我などされた場合でも自己責任となりますので十分注意して走行してください。

基本的に、すべての事故・怪我などは自己責任となり、バイク走行者に保険は掛けておりませんので、各自の保険で対応となります。自分の技量の範囲内で十分注意して走行してください。

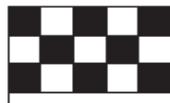
●大型車両で走行の方

大型車両で走行される方は、特に注意が必要です。コース特性(ランオフエリア・グラベル・エスケープゾーン範囲が狭いこと)を踏まえ、自分の技量を超えた無理なスピードでの走行はお控えください。

大型で走行できる方は、バイクの免許を取ったばかりの方、大型のサーキット走行にあまり慣れてない方、公道走行の経験しかない方、などのサーキット初心者～中級者程度の方のスポーツ体験走行や練習走行をメインと考えてください。皆さん、十分注意のうえ走行をお願いします。

【スポーツ走行で使用するフラッグの説明】

●チェックカーフラッグ



走行終了の合図です。

3コーナー先をショートカットしてピットインしてください。

※1コーナーのコース側にあるシグナルが赤の場合も同じ意味です。

●黄旗



危険予告の合図です。

コース上(ランオフエリアを含む)に危険がある場合に提示します。
減速、停止準備し、危険ポイントまで追い越し・追い抜き禁止です。

●赤旗



重大な事故等による走行中止の合図です。

急激な減速は控え、全てのライダーは最大限の慎重さと注意を持ってピットインしてください。

●オレンジボール旗



車両または、本人の装備などに不備やトラブルがあった時の合図です。

指さしとこの旗を提示されたライダーは、速やかにピットインし、スタッフの指示に従ってください。

●黒旗



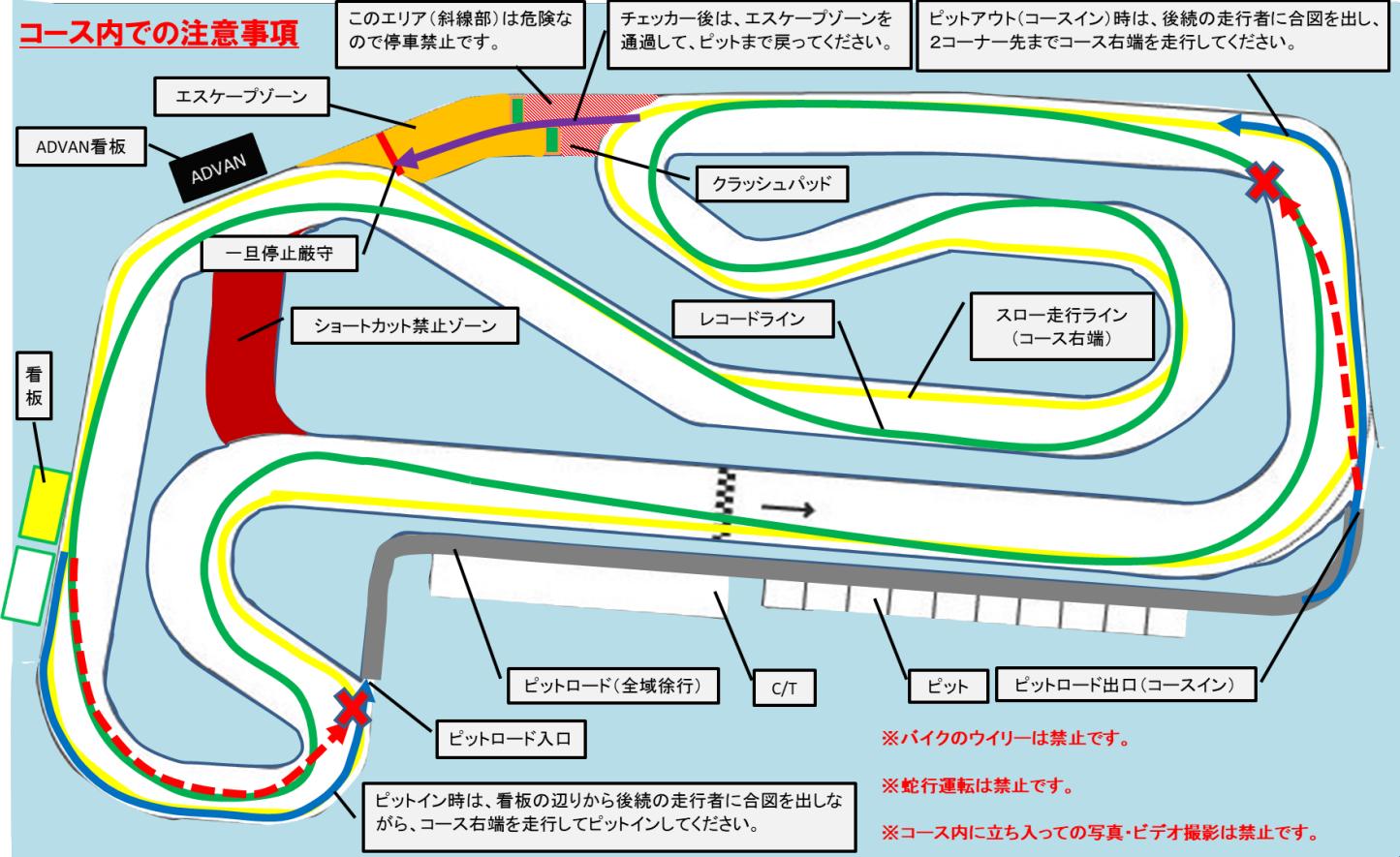
ライダーに何らかの問題がある場合の合図です。

指さしとこの旗を提示されたライダーは、速やかにピットインし、スタッフの指示に従ってください。

【ピットロード及びコース内の注意事項】

- ・走行券が発行された場合は、フロントゼッケン部分に張り付けて走行してください。(台数が少ない場合は発行しない場合があります。)
- ・ピットロードは人が歩行している場合もありますので、必ず徐行で注意して走行してください。
- ・ピットアウト(コースイン)の際は、コース上を走行しているライダーに左手を挙げて合図してください。
- ・コースイン後は、2コーナーの出口までコースの右端を走行してください。
- ・タイヤの皮むきや慣らし走行をするためのスロー走行時は、コース全域で右端を維持して走行してください。
- ・3コーナー先のエスケープゾーンを使用する場合は、後続車に手を挙げるなどして、合図してから進入してください。また、エスケープゾーン内で停車する場合は、クラッシュパッドの先まで行って停車してください。尚、エスケープゾーンからコースに入る場合は、出口で一旦停止し、後続車を確認し、左手を挙げて合図してからコースインしてください。
- ・高速コーナー(ADVANの看板)入口から、ホームストレートに抜けるエスケープゾーンを利用したショートカットは使用禁止です。
- ・車両の追い越しさは、安全な場所と間隔を保って行ってください。また、基本は相手車両のイン側から抜いてください。
- ・追い抜かれる方は、レースではないので、無理なブロックはしないでください。また、急に進路を変えないでください。
- ・タイヤを温める行為以外の蛇行運転・ウイリー・急激な進路変更・ブレーキポイント以外の急ブレーキなどは禁止です。
- ・コース上またはコース外で、車両が転倒、若しくは故障などで立ち止まっている場合は、後続車に両手を振って合図してください。その後後続車が居ない時に、安全な場所に車両ごと避難してください。また、再スタートできる場合は、安全な場所からスタートしてください。
- ・車両が再スタートできない場合は、車両を安全な場所に置いて、自分も避難し走行が終わるのを待つか、車両を押し、ピットまで戻ってきて来てください。尚、車両を押して帰って来る場合は、コースの外側を歩いて戻ってください。
- ・ピットインの場合は、高速コーナー(ADVANの看板)の先にある黄色い看板くらいから、コースの右端を走行し、左手を挙げて後続車に合図してください。
- ・赤旗がでた場合は、速やかに速度を落とし、ピットインしてください。
- ・やむを得ず停車しないといけない場合は、安全な場所(コース以外)に停車してください。
- ・コース内にいるときは、基本的にヘルメットは脱がないでください。
- ・コース内に入ってるの写真撮影・ムービー撮影は許可者以外禁止となります。尚、コース外の安全な場所ならOKです
- ・走行者以外の方は、基本的にコース内に入るには禁止です。入る場合はスタッフに一声かけてから入ってください。

コース内の注意事項



【ピット・パドック及び駐車場内の注意事項】

- ・**ピット及び駐車場内**は全て**禁煙**です。喫煙は決められた場所でお願いします。(コントロールタワーのデッキ上と下の2ヶ所のみ喫煙エリアとなっております。)
- ・ピットは**火気厳禁**です。**温風ヒーター、石油ストーブ、ガスコンロ、その他、火を使う製品すべて**が対象となります。
- ・ピットに備え付けのコンセント(AC100V)は自由に使用してかまいませんが、タイヤウォーマーなど電力を必要とするものは、使用人数の状況により、ブレーカーが上がってしまう場合がありますので、その場合は各自の発電機をご使用ください。
- ・ピットは、できるだけ多くの方に利用していただくため、最小限のスペースで使用してください。
- ・**駐車エリア**は、基本的に**車両運搬車のみ駐車可能**です。相乗り(サブ)の方やサポート、見学の方は第2駐車場(オフロードコース横の広い場所)をご利用ください。(レンタルコース前の駐車エリアは利用しないでください。)
- ・**パドック及び駐車場内で車両に乗車し移動する場合は、徐行(時速10km以下厳守)し、歩行者に十分注意してください。**できるだけ、車両から降りて手押しで移動してください。

【場内での注意事項と案内について】

- ・ゴミ(資源ゴミ含む)は決められた場所に分別して捨ててください。燃えるゴミ、スプレー缶、オイル缶、ペットボトル、飲料水の空き缶など。尚、スプレー缶などは、必ずガス抜きをしてから捨ててください。
- ・家庭ゴミや他からの持ち込みゴミ、粗大ゴミなどは捨てられません。
- ・廃タイヤは有料(価格は問い合わせください)にて処理できます。ただし、ミニバイク用の17インチ以下に限ります。
- ・廃油タンクは、駐車場の南側コンテナ横と北側コンテナ横の2ヶ所あります。使用後は必ず蓋を閉めてください。
- ・お子様をお連れの方は、行動を十分監視して、事故のないようにお願いします。
- ・トイレはレーシングコースに男女兼用のものが1ヶ所あります。尚、レンタルコースには男女別々のトイレがあります。気になる方は、そちらもご利用ください。
- ・ガソリンの販売も行っておりますので、必要な方はご利用ください。ただし、ENEOSのハイオクガソリンのみの販売になります。在庫が切れている場合はご了承願います。

ライダーの皆さん、このスポーツ走行ガイドをよく読んで、安全にスポーツ走行を楽しんでください。

また、ここで書かれているものは、最低限の注意事項等であり、この他は何をやっても良いということではありません。わからないこと、その他質問などあれば、遠慮なく問い合わせください。

〒321-4415

栃木県真岡市下籠谷468-2

株式会社リンサン（井頭モーターパーク）

TEL:0285-80-5440

FAX:0285-80-5441

URL <http://www.linson.co.jp>

定休日:月曜日(祝祭日の場合は翌日)